

平成17年度環境技術実証モデル事業 ヒートアイランド対策技術分野  
における実証対象技術の選定について（お知らせ）

平成17年9月22日（木）

（同時資料提供 環境省）

代表 連絡 先	大阪府環境情報センター環境技術支援課 担当：森村、阿部 代表電話：06-6972-1321 (内線)330 メールアドレス： etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp
---------------	---

環境技術実証モデル事業 ヒートアイランド対策技術分野の実証機関である大阪府では、平成17年度に実証試験を実施する実証対象技術を下記のとおり選定しましたので、お知らせします。

記

1. 背景・経緯

環境技術実証モデル事業は、既に適用が可能な段階にありながら、環境保全効果等について客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業をモデル的に実施することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的とするものです。大阪府では、平成17年5月27日に環境省から平成17年度のヒートアイランド対策技術分野の実証機関として選定され、平成17年6月14日（火）から8月12日（金）まで実証対象技術の募集を行ったところ、2件の申請がありました。

2. 対象技術の選定

大阪府では、申請された技術について形式的要件や実証可能性を検討するとともに、7月20日（水）及び8月31日（水）に開催された大阪府技術実証委員会において、技術の先進性や環境保全効果などの観点からの検討を行い、選定した対象技術候補について環境省と協議した結果、次の技術が対象技術として承認されました。

空調室外機用水噴霧器(エコロータージェット)

環境技術開発者： 因幡電機産業(株) [大阪府東大阪市高井田本通3-7-20]

ビル用マルチ冷媒サブクールシステム

環境技術開発者： 高砂熱学工業(株) [東京都千代田区神田駿河台4-2-8]

3. 今後の予定

今後、実証対象技術毎の実証試験計画を策定した後、実証試験を順次実施し、今年度中に試験結果報告書を取りまとめ、環境省に報告後、環境省及び大阪府から公表する予定です